

教育委員会だより 「自主」と「共生」～自己肯定感～

令和3年5月26日号 多治見市教育委員会 教育総務課

多治見市 GIGA スクール活用推進プロジェクト 始動

5月6日(木)に、今年度第1回目の多治見市 GIGA スクール活用推進プロジェクト会議が開催されました。今年度も、リーダーの笠原中学校の中嶋校長とサブリーダーの養正小学校の中川校長を中心にして、市内の小中学校が円滑に GIGA スクールを推進できるように、進捗状況及び当面の課題について話し合いました。今年度の最大の課題は、教職員の ICT 活用指導力の向上です。

会議では、研究所が中心になって各学校の情報主任を対象にしたミニ研修を月に1回程度実施することを確認しました。こうした研修を通して、情報主任が中心になって自校の先生方に研修を進めることができるようにと願っています。また、校長会等でも iPad を活用して会議を進めることになりました。

各学校では、いよいよ iPad を活用する授業が歩み始めました。まずは、やってみるという学校の姿勢を頼もしく感じます。



タブレットによる交流の様子



大型モニターを活用する様子



iPad 配布式の様子

子育て応援セミナー「パパとママの初めての子育て講座」

本講座は、「親育ち4・3・6・3たじみプラン」の一環として4月11日(日)に開催されました。NPO法人まーると教育推進課と保健センターの連携によるセミナーです。当日は、7組の親子の参加があり、「赤ちゃんの生活と発育」「赤ちゃん親子遊び」「子どもの食事はパパとママから」をテーマに楽しく学ぶ姿が多く見られました。座談会では、父親からは、「同じような悩みを抱えているパパさんがいて、安心した。」という感想が、母親からは「自分の子は成長

が遅れているのかと心配していたが、同じような子どもがいると聞いて安心できた。」などの感想が出ました。親同士の交流が、子育てに対する安心感や自信につながることを改めて感じました。次回は、6月に開催する予定です。



食事について学ぶ様子



赤ちゃん親子遊びの様子



座談会の様子

令和3年度 市内各小中学校長の願い・方針

小中学校では、学校の教育目標の実現のため、各校長がめざす姿や願いを具体的な言葉にして学校経営にあたっています。学校報等を活用して発信されています。どの学校も「自己肯定感」を育むことを大切にしています。

- 養正小：子どもたちの笑顔があふれ地域に愛される学校
- 精華小：「なりたい自分」になれるよう、粘り強く取り組む児童
- 共栄小：夢と自信と思いやり
- 昭和小：考える子（自立力）豊かな心（共生力・自己実現力）丈夫な子（自己肯定感）
- 小泉小：自分で決められる子 ぬくもりと活気にあふれ誇りがもてる学校
- 池田小：元気に登校、笑顔で下校、楽しい池田小
- 市之倉小：一人一人が輝き、共に高め合う学校を創造する
- 滝呂小：みんなちがって、みんないい
- 南姫小：自信をもって堂々と
- 根本小：笑顔で登校 感謝で下校（人と人とのつながりを大切に）
- 北栄小：誇りのもてる学校
- 脇之島小：叱らず、ほめず、勇気づける
- 笠原小：心の宝物が輝く学校に
- 陶都中：夢を抱き、その実現に向けて他者と協力しながら努力できる生徒
- 多治見中：さわやか多中
- 平和中：地域社会人として行動し、進んで社会貢献する生徒の育成
- 小泉中：主体性と共感性を磨き、自己肯定感を育む
- 南ヶ丘中：生徒一人ひとりが「学校が楽しい」と感じている学校づくり
- 北陵中：かけがえのない一人一人の生徒を大切にする学校
- 南姫中：自ら学び たくましく生きる心豊かな生徒の育成
- 笠原中：「はあとふる」笠中 夢を抱き、他者と協力しながら努力できる生徒